



# 園だより

宮崎大学教育学部附属幼稚園  
令和5年度 第4号

毎日暑い暑い日が続いています。子ども達は、体全体で夏を感じながら、プールやテラスでの水遊びで水の感触を味わったり、園庭で虫を追いかけて暑い夏を楽しんだりしています。暑い日は、木陰で遊んだり、水分補給をこまめに行ったりして、工夫して過ごしています。

さて、今日で1学期前半が終了し、明日から夏休みに入ります。1学期前半を大きな事故なく、無事に終えることができましたのは、保護者の皆様のご協力、ご支援があってこそだと思います。日頃のご支援に対し、心より感謝申し上げます。

1学期前半を振り返ってみますと、5月から新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、対策は引き続きとりながらも、友達やバディさんとのかかわり、好きな遊びや行事などは、みんなと一緒に楽しむことができました。かかわってこそその楽しみや喜び、満足感も大きかったことと思います。そして、その中で、子ども達それぞれ、たくさんの気づきや学びがありました。したい遊びを見つけたり、友達の名前を覚え、一緒に遊んだり、先生や友達の話を聞いたり、自分の思いや考えを表現したり、あいさつができるようになったり、バディさんのお世話をやさしくしたり、バディさんにやさしくしてもらってうれしかったり、当番の仕事を楽しんでしたり、プールでは水に顔を付けることや潜ることにチャレンジしたりと、たくさんの育ちや成長した姿を見せてくれました。本日持ち帰るシール帳に担任の先生から、一人一人の成長の姿が伝えられています。園でもその姿をほめて認めることを大切にしてきましたが、ご家庭でも十分ほめていただきたいと思います。

明日からの夏休みは、まずは健康・安全第一に。そして、夏休みだからこそできる体験や挑戦、お手伝いなど、親子で夏休みの目標を決めて取り組んでみてくださいね。1学期後半を元気に、スタートできるように、元気に楽しい夏休みをお過ごしください。8月30日、元気な子ども達と会えることを楽しみにしています。

## ◆今年の研究主題は、「ポジティブな行動支援による保育の在り方」です。幼稚園でもご家庭でも

今年から小学校・中学校・大学とも連家して、新しい研究に取り組んでいます。研究の目的は、ポジティブな行動支援(スクールワイドPBS)による保育の在り方を検証し、幼児の自己肯定感や自尊感情を高め、幼児の望ましい行動を育てるとともに、園生活の適応感や小学校就学への円滑な接続、保育の質の向上を図ることです。これまで以上に、子ども達のよさに着目し、たくさん認めたり、ほめたりしていくことを大切にしていきたいと考えています。

## ◆幼児期にふさわしい生活を大切に 夏休みも日々の生活も大切に

子ども達は安定した情緒の下で自己を十分に発揮することにより、発達に必要な体験を得ていきます。保護者の方との愛着関係に支えられ、成長の最も基礎となる心の基盤を築きます。そして、たくさん食べて、たくさん寝て、たくさん遊んで、体の基盤も築いていきます。その上で、子ども達が自分の生活と関連付けながら好奇心を抱いたり、必要感をもったりする興味や関心に基づいた体験が得られる生活を大切にしていきたいと思います。一人ひとりの発達の道筋を大切に、あせらず、慌てず、比べず、かけがえのない幼児期を親子で一緒に大切に過ごしましょう。(裏面参照)

## ◆遊びは幼児期にふさわしい学びです。 夏休みも体も心もたくさん動かした遊びを

遊びには、子ども達の成長や発達にとって重要な体験が多く含まれています。遊びの中で、思考を巡らし、想像力を発揮し、自分の体を使って、また友達と共有したり、協力したりします。さらに、遊びを通じて友達とのかかわりを深め、時には自分の思いや考えを意識して表現し、相手に伝えたり、お互いの考えを出し合ったりするようになっていきます。このような過程で、達成感や充実感、満足感、挫折感、葛藤なども味わい、心も成長していきます。このように、自発的な活動としての遊びの中で、子ども達は心身全体を働かせ、様々な体験を通して心身の調和のとれた全体的な発達の基礎を築いていきます。そして、このような学びや育ちが小学校以降の生活や学習の基礎、生きる力の基礎を培うことにつながっていきます。

## ◆自分の命もまわりの人の命も大切に。よさは人それぞれ



◆「歯と口の健康週間図画・ポスターコンクール」で県第1位、「夏の省エネ推進ポスターコンクール」で特別賞！  
受賞おめでとうございます。

宮崎県歯科医師会主催の「歯と口の健康週間図画・ポスターコンクール」で、ぶどう組の高野衣葉さんの作品が県第1位に選ばれました。また、「夏の省エネ推進ポスターコンクール」の児童・園児部門で、りんご組の狩野遥香さんのポスター「キラキラはなび」が特別賞に選ばれました。一生懸命描いてくれたお友達の作品を遊戯室に掲示します。応募したみなさん、ありがとうございました。

◆ 7月24日(月)

宮崎県国公立幼稚園・こども園協会 県南大会

みやざき幼児教育連絡協議会教員等研修会へのご協力をお願い

宮崎県内の幼稚園、保育所、こども園、小学校の先生方と一緒に研修会を開催します。

今年は、保育に参加していただき、子ども達が遊びの中で、どのようなことに気付き、考え、工夫して遊んでいるか、遊びの中でどのようなことを学んでいるか、その学びは小学校の学びにどのようにつながっているかなどを一緒に協議します。

夏休みに入っていますが、子ども達といっしょに活動し、先生方と学びを深めたいと思います。ご協力をよろしく願いいたします。



◆ 先生達の夏休みは・・・先生達は夏休み何をしていますの？ 今年の夏休みは、研修が盛々あります。

～先生達にとって夏休みは、学びの期間です。研修や1学期後半に向けての準備などたくさん計画が入っています。(もちろん休みもありますよ)～

○ 令和5年度 夏休み期間中の研修

- ・ 全附連幼稚園教育研究集会 茨城大会(オンライン)
- ・ 全国公立幼稚園・こども園教育研究協議会 福岡大会(オンライン)
- ・ **九附連幼稚園部会研究会 宮崎大会** (宮崎主催です。全員で準備を進めています)
- ・ 宮崎県幼児教育研究協議会 ・ 宮崎市幼小連携・接続推進協議会

などなど

先生達も、夏休みならではの学びをして、心も身体もリフレッシュして、1学期後半を元気に迎えたいと思います。(学んだことは、1学期後半からの保育や研究に生かしたり、保護者の方にもお伝えしたりしていきます)

幼児期の発達の特徴 ・・特に留意しなければならないこと

幼児期は、

- 身体が著しく発育するとともに、運動能力が急速に発達する時期  
→ 活動性が著しく高まる。 → 心身の諸側面の発達も促す。
- 自分でやりたいという意識が強くなる一方で、信頼できる大人にまだ依存していたいという気持ちが強く残っている時期
- 自分の生活経験によって親しんだ具体的なものを手がかりにして、自分自身のイメージを形成し、それに基づいて物事を受け止めている時期
- 信頼やあこがれをもって見ている周囲の対象の言動や態度などを模倣したり、取り入れたりすることが多い時期
- 環境と能動的にかかわることを通して、周りの事物に対処し、人々と交渉する際の基本的な枠組みとなる事柄について概念を形成する時期
- 他者とのかわり合いの中で、様々な葛藤やつまづきなどを体験することを通して、将来の善悪の判断につながる、やって良いことや悪いことの基本的な区別ができるようになる時期

◆お知らせ◆

- ・ 夏休みの緊急連絡先は、附属幼稚園 0985-24-6707  
附属幼稚園携帯 090-8653-1976です。  
(8月14日～8月16日は一斉休業です)
- ・ 園の子ども達の生活や遊びの様子をHP(ブログ)にアップしています。  
ブログは、右のQRコードからもご覧いただくことができます。  
ぜひ、ご覧ください。



